

# 結 果 報 告

大会名	平成28年度第68回日本ハンドボール選手権大会				
競技日	12月23日 (金)	試合番号	す	回戦	4
種別	男子・女子	会場	伊弉諾八王子・駒沢体育館		
Aチーム			Bチーム		
<b>北國銀行</b>			<b>明光学園高校</b>		
得点合計	小計		小計	得点合計	
<b>42</b>	18	前半	2	<b>9</b>	
	24	後半	7		
		第1延長(前半)			
		第1延長(後半)			
		第2延長(前半)			
		第2延長(後半)			
		7mTC			

## 【 戦 評 】

記載者氏名

井上 裕太

高校生チームとして唯一3回戦まで勝ち残っている明光学園高校対JHL現在首位の北國銀行との試合。北國銀行、No.14河田のゴールで試合がスタートする。No.3安田、No.8中嶋らが果敢にフェイントを仕掛けるが、北國銀行の高いディフェンス、キーパー寺田の壁を超えることが出来ない明光学園高校。No.2田邊のサイドシュート、No.14河田の速攻などで点を重ね前半20分過ぎ11対0と北國銀行がリードする。22分過ぎ明光学園高校、No.7藤田がステップシュートでこの日初得点を奪った。前半戦は北國銀行の一方向的な展開となってしまったが、後半は明光学園も粘り強く攻め続けたい。

後半開始、No.9尾辻のカットイン、No.11今村のサイドシュートで点数を重ねる。一方、北國銀行は着実に点数を積み上げていく。点差がつくも明光学園は高校生らしい渾身のプレーを続ける、No.3キャプテン安田やNo.7藤田などの得点でチーム一丸となり最後まで諦める姿勢を見せなかった。終わって見れば42対9という結果だったが、明光学園はこの経験を糧に今後のハンドボール人生に生かしてほしい。